



「できた！」

No. 39

文責 校長 木下和敏

一体験で大きく成長します

10月も残すところ1週間あまりとなり、2学期も折り返しを迎えます。1学期は全校での行事が多くありましたが、2学期は学年での行事を計画しており、発達段階に応じた体験的な学びを行うようにしています。

1年生は生活科の学習の中で、秋の自然とのかかわりを生かしながら遊びを作り出す学習に取り組めます。11月に近隣の幼稚園・保育園との交流会を行い、成長した自分に気づかせるとともに、交流する楽しさを味わわせるようにします。2年生は保護者の方の見守りをいただく中で町探検に出掛けました。自分たちの地域に対する理解を深めるとともに、地域には生活を支える様々な施設や店などがあることを発見していきます。3年生は総合的な学習の時間で地域への理解を深めるとともにカルタ作り等を通して大園の町の良さを発見していきます。社会科見学では消防署や警察署を見学し、生活を守る仕組みを学んでいきます。4年生は総合的な学習の時間で福祉について学び、「ふつうの暮らしの幸せ」について考えます。社会科見学では浄水場などの見学を行い、生活を豊かにする仕組みについて学びました。11月の小音会を目指して、心をつにして練習にも取り組んでいます。5年生は総合的な学習の時間で平和への学びを深め、長崎の子として平和を発信していく活動に取り組んでいます。宿泊学習ではペーロン体験や自然体験、野外炊飯等を通して、人とのふれあいや集団で活動することの良さを改めて学びました。6年生は学年が一丸となって小体会に取り組むことができました。修学旅行では熊本県を訪れ、多くの人と触れ合う中で様々な体験をすることができました。総合的な学習で取り組むキャリアの学習の中で一人一人の未来予想図に生かされる体験だと思います。

「百聞は一見にしかず」という言葉があります。この言葉には続きがあります。「百聞は一見にしかず」に続いて「百見は一考にしかず」さらに「百考は一行にしかず」そして「百行は一果にしかず」と続いていきます。聞くだけではなく実際に見ないと分からない、見るだけではなく考えないと理解できない、考えたら行動に移さないと自分のものにならない、そして行動から成果を得ることができれば自分のものになるということです。子どもたちは教科等の体験的な学習の中で、社会性を育む学びも併せて行っています。失敗も一考につながる貴重な体験であり次の一行へと歩みを進めるものとなります。子どもたちには、主体的・積極的に取り組んでほしいと思います。

11月の主な行事予定

日	曜日	行 事 等 の 内 容
1	水	2年生授業参観・親子レクリエーション、避難訓練
2	木	2年生町探検3回目、避難訓練予備日
3	金	文化の日
7	火	学年集会、小学校音楽会（4年生出場）
10	金	委員会活動、通級指導教室懇談会
13	月	福祉学習（聴覚に障がいがある方の講話：4年生）
17	金	えがお交歓会、代表委員会
21	火	3年生社会科見学（消防署・警察署他）、6年生授業参観
23	木	勤労感謝の日
30	木	特別支援教育講演会

